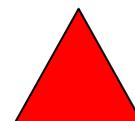


移乗補助具 はなまる / 取扱い説明書

はなまるは健常者の移乗と同様に、前屈姿勢から自らの脚力を使い(片脚だけの多少の脚力でも可)立ち上がり、移乗する為の補助具です。下記身体状況に合わせて用います。



赤印の方向に差し込んでください。赤印面は座面裏側です。

施設内における 移乗・移動(トランスファー)

	身体状況 1	身体状況 2	用具なし	用具 1	用具 2	畳部屋用具	ベッド上移動
1	自立						
2	立てる	安定		移乗用バー	はなまる	介助	
3	立てる	不安定	STランスファー	移乗用バー ハイ&ローベッド	はなまる スライドボード	介助	
4	立てない	腰浮かし可	STランスファー	移乗用バー ハイ&ローベッド	はなまる スライドボード 楽シート	昇降座椅子 リフト	スライドシート
5	立てない	腰浮かし不可	STランスファー	ハイ&ローベッド	スライドボード 楽シート リフト	昇降座椅子 リフト	スライドシート 寝返りシート

商品名: はなまる

開発製造販売元 株式会社あかね福祉

用途: 寝たきりでない人、座位がとれる人への移乗支援

効果: 自立への介助を目的とし、ベッド⇄車いす、車いす⇄椅子への移乗に使用。要介護者の残存能力の活用により、介助者の腰への負担を最小限に軽減でき、要介護者の苦痛を緩和させる事ができる。



自立者の移乗 座位から・・・前屈姿勢で腰を上げ・・・体重移動し・・・移乗先へ

はなまるの使用方法



① 座位から



はなまるを使用して、車いすに移乗させます。要介護者の利き手を活用し移乗し易い状態(左右回転)を選定します。

② 前屈姿勢になり



要介護者に声をかけ、前かがみになる様に誘導します。左手で要介護者の右脇から支える様にし、安心と安全を確保した状態で前屈姿勢をとらせませす。

③ はなまるを差し込む



前屈姿勢によって浮き易くなったお尻の下に、はなまるを差し込みます。要介護者が自発的にお尻を上げる気持ちを促しましょう。

④ お尻の下に差し込む時



はなまるの中心が尾骨部より深目に差し込みます。はなまるの赤矢印を下にして上面は起毛布になっているので、正目に沿って差し込みます。

⑤ はなまるの持ち方と体勢



左回転で移乗させる場合、要介護者の前屈させた頭を左脇腹に接し、左手を要介護者の右脇下に通してから、はなまるを握ります。

⑥ 要介護者の体勢



右手は要介護者の左肩ごしから、上手を取る様にはなまるを握ります。要介護者の右手を移乗先に掴まる様に誘導し、移乗先を確認させます。

⑦ 要介護者の残存能力を使う



はなまるを使い自力移乗を補助します。吊り上げず引き寄せる様にして補助し、要介護者に立位を促します。移乗先の視野をさえぎらない様にします。

⑧ 体重移動=移乗



要介護者が立位をとっている状態から、軸足中心の回転で移乗を行います。自立した移乗を補助している状態なので介助者の力はほとんどいりません。

⑨ 移乗の終了



移乗終了時の注意として、着席させる時ゆっくりと要介護者の頭を抜き、座位の確認をするまではなまるを離さないで下さい。